

徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの取組状況(平成27年度)

1 生活機能の強化に係る政策分野

■ 医療

① 地域医療の連携（1市2町）

事業名	徳島市民病院との連携強化事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町
事業内容	徳島市民病院を核とした圏域内の自治体病院との医療連携の構築を図るとともに、地域医療向上のため、地域の医療従事者に対する教育と研修に努める。
<p>【平成27年度の取組実績（見込）】</p> <p>○紹介患者に対する医療の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徳島市民病院において連携施設から紹介を受けた患者を治療した。 【患者数】8人（勝浦病院5人、上勝診療所3人）※平成27年12月末時点 <p>○医療従事者への研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携3施設（徳島市民病院、勝浦病院及び上勝診療所）による合同研修会を2月に実施。 徳島市民病院又は勝浦病院の医療従事者を連携施設に講師として派遣し、講演会や症例検討会を開催。 	

■ 福祉

② 子育て環境の充実（2市8町1村）

事業名	病児・病後児保育事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町・神山町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内住民に対する子育て支援の充実を図るため、連携市町村が実施する病児保育事業について、病児・病後児（おおむね10歳未満の急性期を経過した病中病後の児童）の広域利用を可能にする。

【平成27年度の取組実績（見込）】

○病児・病後児保育事業の広域利用を、徳島市、小松島市、勝浦町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町の11市町村で実施した。

◎広域利用可能施設

- ・藤岡クリニック（徳島市）
- ・田山チャイルドクリニック（徳島市）
- ・愛育小児科（徳島市）
- ・えもとこどもクリニック（徳島市）
- ・ひなたクリニック（徳島市）
- ・徳島赤十字乳児院（小松島市）
- ・伊勢内科小児科（石井町）
- ・富本小児科内科（藍住町）
- ・北島こどもクリニック（北島町）

○広報用リーフレットを25,000部作成し、市立・私立保育所及び委託医療機関等で配布した。

○広報紙や各市町村ホームページ等の広報媒体を活用し、引き続き広域化を周知した。

○病児・病後児保育事業の利用状況（平成27年8月末現在） [単位：人]

	徳島市内 施設	小松島市 内施設	石井町内 施設	北島町内 施設	藍住町内 施設	合計
徳島市民	1,002	32	76	22	20	1,152
小松島市民	15	40		2		57
勝浦町民	4	1				5
佐那河内村民	16					16
石井町民	58		212			270
神山町民	2	1	6			9
松茂町民	15			42	8	65
北島町民	47		1	37	16	101
藍住町民	33	1	7	6	290	337
板野町民	1		4		18	23
上板町民	6				23	29
合計	1,199	75	306	109	375	2,064

■ 教育

③ 公共施設の広域利用（1市2町）

事業名	圏域内図書館相互利用事業
連携市町村	徳島市・石井町・北島町
事業内容	連携市町村の個人利用に限定した「利用者カード」を発行し、圏域内の連携市町村立公立図書館の相互利用を実施する。

【平成27年度の実績（見込）】

○徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を実施した。

○図書館相互利用状況（4月～12月）

（平成27年12月末現在）

	新規登録者 (人)	居住地別		
		徳島市民	北島町民	石井町民
徳島市立図書館	117	—	51	66
北島町立図書館	104	104	—	0
合計	221	104	51	66

■ 産業振興

④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）

事業名	観光開発・観光誘致事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が有する自然や歴史・文化など、さまざまな観光資源を発掘して魅力向上を図ることで圏域での観光エリアを形成し、宿泊、地元食材を生かしたグルメなどの体験観光による長期滞在型観光を実施するとともに、観光資源やイベント等の情報発信・PRを一体的に行い、関連産業の拡大や観光消費の活性化を図り、圏域内外での交流人口を拡大する。

【平成27年度の取組実績（見込）】

○徳島東部地域体験観光市町村連絡協議会負担金

- ・徳島東部地域を巡る日帰りバスツアーを阿波おどり期間（8月12日～15日）に実施（参加人数 40人）
- ・各市町村の観光情報を集約した圏域内の観光パンフレットを作成し各種イベントや圏域内外の施設等で配付（ルートマップ増刷 10,000部、季刊誌4種類 各15,000部）



- ・連携市町村が共同で平成27年7月4日～5日の2日間の日程で、「東京交通会館マルシェ」（東京都千代田区有楽町）において県外観光キャンペーンを実施し、観光・物産の紹介、特産品の販売、観光パンフレット等の配付を行った。
- ・圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリーを開催（11月1日～平成28年2月29日、スタンプ設置箇所64か所）
- ・高速バス（徳島～大阪線）の車体にラッピング広告を行い、関西圏に向け徳島東部地域の魅力を広く発信（平成28年3月31日までの期間運行 1台）
- ・ホームページ等の電子媒体を活用し、徳島東部地域の「観光」「食」「文化・歴史」等を紹介するなど積極的な情報発信を実施

▽ホームページ



△観光パンフレット及びチラシ

（次のページにつづく）

【平成27年度の取組実績（見込）】（つづき）

- 徳島東部地域を積極的にPRするため、キャラクターグッズ等を製作（うちわ 15,000本ほか）
- 圏域内の周遊性や滞留性を高めるため、圏域内を巡る「徳島再発見ツアー！」（佐那河内村、神山町、石井町）を実施（11月24日、参加人数 39人）し、圏域内の魅力再発見と交流人口の拡大を図った。
- 東部圏域内の観光スポットをレンタサイクルで巡るサイクリングツアーを実施（平成27年5月から平成28年3月の期間、計24回実施）
- 圏域内交流や情報発信を目的とし、小学生の親子を対象に、東部圏域をめぐるツアーを実施
 - 【平成27年7月20日石井町・上板町・板野町ツアー】
応募者数188名、抽選で35名参加
 - 【平成27年11月7日小松島市・勝浦町・上勝町ツアー】
応募者数395名、抽選で35名参加
 - 【平成27年11月8日藍住町・北島町・松茂町ツアー】
応募者数156名、抽選で34名参加

○広域観光案内ステーション事業

- 徳島駅前の拠点施設において、連携市町村の観光・宿泊案内、物産販売等を行うとともに積極的な情報発信を行った。

○電動スクーター等観光レンタル事業

- 徳島市を訪れる観光客への手軽な移動手段として活用できる電動バイク、電動アシスト付自転車を徳島駅前で貸し出し、市内観光はもちろんのこと、連携市町村への移動手段として活用を図った。また、圏域内に充電施設を確保することにより自転車等の移動エリアの拡大を図った。



○はなはるフェスタ開催費補助

- 徳島市の藍場浜公園・新町川公園一帯を会場に、4月18日（土）～19日（日）の2日間、「阿波おどり」、「食」、「伝統文化」等をテーマに開催された「はなはるフェスタ2015」の事業費に対して補助（2日間で来場者22万人）

⑤ 地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）

事業名	特産品ブランド化・地産地消推進事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、「とくしまIPPIN店」認定店の圏域内拡大、「とくしま食材フェア」の共同実施、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。

【平成27年度の実績（見込）】

○農産物魅力発信事業

- ・広域観光案内ステーションにおいて圏域市町村の農産物加工品などを含む特産品の品揃えを充実させるとともに、広く認知度向上を図るためのPR用のチラシや季節ごとの観光情報に特産物情報を盛り込んだ「とくしま旅づくりネット季刊誌」を作成し配布した。
- ・5月、9月にイベントを開催し、小松島市・勝浦町・佐那河内村・上板町・北島町の各関係団体等が特産品のPR・販売等を実施した。

○地産地消推進事業

- ・地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」認定の募集を、徳島東部地域定住自立圏域12市町村を対象区域として継続実施し、使用している食材等の情報収集及び広報媒体によるPR活動を積極的に行い、地産地消の推進を図った。
- ・「とくしま食材フェア2015」を圏域市町村で共同開催
（11月21日・22日 藍場浜公園）
[来場者] 約30,000人



⑥ 地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）

事業名	コミュニティビジネス起業支援事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの普及啓発、コミュニティビジネスに対する起業支援や経営支援等の検討、圏域内連携による起業情報提供（ホームページ等）を行う。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○コミュニティビジネスの立ち上げや、起業、独立を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを開催した。 また、セミナー終了後にも起業に関する相談等起業支援事業者間の連携体制を周知した。</p> <p>【セミナーの内容】</p> <p>第1回 9月18日：ワークショップ、講演「身近なCBで生きがいづくり」「神山プロジェクトの現場から」</p> <p>第2回 9月17日：事業体験社会貢献型ビジネスの実践</p> <p>第3回 9月24日：講演「地域で拡大するビジネスモデル」「SNSをビジネスに活かす！」</p> <p>第4回 10月1日：講演「起業にあたっての注意点（採用～育成）」「資金調達に係る注意点」、ワークショップ</p> <p>【参加者数】 延べ68人（徳島市、小松島市、石井町、北島町）</p>	

⑦ 圏域内への企業誘致の推進（2市4町）

事業名	企業誘致活動推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・板野町
事業内容	効果的な企業誘致活動ができるよう、徳島県や地元企業とのネットワークを新たに構築し、活用するとともに、新たに立地を求める企業が情報収集し易い環境整備を図るため、企業目線で連携市町村のホームページを整備し、利便性・満足度の向上を図る。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○各自治体の企業誘致HPの相互リンク</p> <p>○企業誘致の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コールセンター等雇用創出効果の高い企業を誘致し、周辺市町村を含めた雇用拡大を図った。（誘致した企業数 5社 雇用者数 105人） 	

⑧ 中心市街地の都市機能の充実（全市町村）

事業名	中心市街地都市機能整備事業
連携市町村	全市町村
事業内容	中心市街地のにぎわいや回遊性等を高めるため、徳島市の成長戦略の柱である「地域産業の拡大」「都市中心部の魅力の向上」「定住人口の維持拡大」に関連するさまざまな事業を実施し、観光・産業の振興を主とした都市機能の強化を図ることで、人々がいつも訪れ、居住者が増え、新たな雇用を生み出していく中心市街地づくりを推進する。

【平成27年度の実績（見込）】

- 「徳島ひょうたん島水都祭2015」の開催（7月10日・11日・12日）
 - ・「川いいね!とくしま。」をブランドメッセージとして、これまで「水都・とくしま」の川辺の魅力を発信するイベントとして、個々で開催していた「徳島ひょうたん島博覧会」と「とくしま水都祭」の2つの取組を統一した新たなイベントを開催して、水辺の魅力を伝える様々なプログラムを実施した。
 - ・2,000発の「花火」、30店舗以上の徳島の食が楽しめる「とくしま食楽市」、吉野川の葦（アシ）を使って4メートル以上の葦船を作る「葦船プロジェクト」「水上ゴザ走り選手権」等を実施

【来場者】3日間で約3万人



△ポスター



△花火



△葦船プロジェクト

（次のページにつづく）

【平成27年度の取組実績（見込）】（つづき）



△ゴザ走り選手権



△とくしま食楽市

○ひょうたん島川の駅ネットワーク推進事業

- ・5月に第3回ひょうたん島川の駅連絡協議会を開催し、ひょうたん島のイベント情報の発信や、川の駅舎の設計案についての意見交換を行った。
- ・「助任橋たもと栈橋」及び「新町橋河畔栈橋」の整備等について構想をもとに安全で機能的な栈橋となるよう河川管理者等と協議をして、実施設計を行った。

○LED景観整備事業

- ・春日橋におけるLED景観整備に取り組むため、採用デザインをもとに設計を実施し、また、設計を進めていく過程で関係先との協議を行った。

○徳島駅前再開発施設整備事業

- ・徳島駅前再開発施設に2カ所のエレベーターを設置することに対して補助を行い、徳島市立図書館等の利用者の利便性を向上した。
- ・県都の玄関口として中心市街地の良好な都市機能の向上を図った。

○眉山山頂観光展望施設等整備事業

- ・JR徳島駅から眉山山頂までの区間の魅力向上とにぎわい創出を図るため、眉山山頂観光展望施設整備を行う。平成27年度は旧ロープウェイ山頂駅舎の解体を実施した。

⑨ 鳥獣害対策の推進（2市6町1村）

事業名	鳥獣害対策推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・板野町・上板町
事業内容	圏域内の市町村、地区猟友会、農協など関係団体での情報共有を図るとともに、圏域内市町村が連携して広域的に鳥獣害対策を推進する。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○佐那河内村・神山町・徳島市を行動域とするサル群（SKT群）の農作物被害の軽減を図るため、6月、8月、1月に対策連絡会を開催し、県を含む各担当者と市町村境を移動するニホンザル対策や被害防止計画の策定等について協議した。</p> <p>○各連携市町村が、地域の実情にあった鳥獣被害防止対策を実施した。</p>	

■ その他

⑩ 環境保全活動の推進（1市8町）

事業名	地球温暖化対策推進事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して地球温暖化対策に取り組むことにより、圏域内の住民、事業者、行政が行う温暖化防止活動の取り組み拡大を図る。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○ノーマイカーデー、ライトダウンの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各市町村において、職員に対してマイカー通勤を控えるよう呼びかけるとともに、庁舎内の節電、不要な照明の消灯に努めた。 <p>○環境学習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に連携して作成した「こどもエコチャレンジノート」を活用し、各市町の小学校等（計12校）において環境学習に活用した。（461部配布） <p>○エコアクション21の認証取得支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係団体・市町村と連携を図りながら、エコアクション21の周知・啓発・情報提供等に取り組んだ。 	

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

■ 道路等の交通インフラの整備

⑪ 圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）

事業名	圏域道路網整備促進等事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が連携して、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の国・県への共同要望や市町村界に係る市町村道路改良の情報交換を実施する。
【平成27年度の実績（見込）】 ○市町村界に係る道路整備推進のための情報交換 ・担当者部会での情報交換を行うことで、効率的な道路整備を行うことが可能となった。	

■ 地域内外の住民との交流・移住促進

⑫ 文化・スポーツ交流の推進（2市5町）

事業名	スポーツ大会共同開催事業
連携市町村	徳島市・小松島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	圏域内でのニュースポーツの普及・活動支援のため、圏域内市町村が連携して、新たに「徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を共同開催する。

【平成27年度の実績（見込）】

○「第3回徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を連携市町と共同開催した。

[参加者] ①6月7日（日）
 スポーツ吹き矢 57人
 （会場：北島町民体育センター）



△競技の様子

②9月13日（日）
 ノルディックウォーキング 44人
 （会場：上勝小学校グラウンド）



△競技の様子

⑬ 就農支援体制の連携強化（2市7町1村）

事業名	就農支援体制連携強化事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内外の就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地活用情報・耕作放棄地をデータ化し、情報発信するとともに、耕作放棄地再生利用対策の取組状況の周知や新規就農希望者に対して農業体験事業を共同実施する。
<p>【平成27年度の取組実績（見込）】</p> <p>○新規就農者経営力向上支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東部圏域10市町村において、12月、1月に青年就農給付金受給者等を対象に、農業経営の特徴、主要業種の概要と経営指標などについての講習会を開催し、営農指導や経営者としての戦略・マネジメントなど、経営力向上の支援に努めた。 <p>○石井町藤の里いきがい農園事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・石井町藤の里いきがい農園として遊休農地を活用し、住民に農作業の場を提供した。 	

⑭ 移住・長期滞在の推進（2市3町1村）

事業名	移住・長期滞在推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町
事業内容	中心市が持つ都市機能の魅力と、周辺市町村が持つ環境や地域コミュニティなどの農山地の魅力を活用した情報発信方法の研究を行い、徳島県、とくしまふるさと回帰推進協議会及び観光関係団体等と連携して、移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する。
<p>【平成27年度の取組実績（見込）】</p> <p>○関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県及びふるさと回帰推進協議会、市町村観光関連団体等との連携により、情報発信を行った。 <p>○U I Jターン促進事業を創設し、移住促進を図った。</p> <p>○連携市町村による移住・長期滞在推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「神山町移住交流センター」を運営し、移住支援のノウハウ、町内外に広がるネットワークを活かし、ワンストップサービスによる、きめ細やかなサービスを提供した。 （移住者5世帯13人 ※平成27年12月末現在） 	

■ その他

⑮ 情報システムの共同研究（1市6町）

事業名	情報システム共同研究事業
連携市町村	徳島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して情報システムに関する課題や問題点などについて情報交換し、対応策について協議するとともに、今後の自治体クラウド導入に対してのメリット・デメリット、各業務におけるその有効性等についての情報交換や研究を行う。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○標的型攻撃メールの徳島市の取組状況について情報共有を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・標的型攻撃メールの徳島市の取組状況を各市町村で情報共有することで、その対応に役立てることができた。 <p>○情報システム共同研究事業の一環として、「行政運営に関する研究会」において、徳島市の社会保障・税番号制度に係る取組状況を紹介した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保障・税番号制度の円滑な導入を行うための取組状況について、情報共有を行った。 	

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

■ 宣言中心市等における人材の育成

⑩ 圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）

事業名	圏域内市町村職員人材育成事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域自治体職員の意識改革と資質の向上を図るため、圏域内市町村が連携して合同研修会を開催する。

【平成27年度の実績（見込）】

○徳島市において次の合同研修会を実施した。

①「意識改革講座」（7月2日、徳島市役所13階大会議室）

講師：（株）アイバック・ビジネス教育研究所 代表取締役 関根健夫 氏

内容：「CS向上に繋がるクレーム対応」

【参加者】164人（うち周辺市町村14人）

②「防災対策講演会」（11月26日、徳島市役所13階大会議室）

講師：宮城県環境生活部環境対策課 技術主査 藤村和弘 氏

仙台市復興事務局復興まちづくり部事業計画課 係長 馬場泰道 氏

内容：「被災自治体職員から学ぶ～災害時の対応と自治体職員としての心構え～」

【参加者】98人（うち周辺市町村18人）



△防災対策講演会の様子

■ 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保

⑰ 外部からの人材の確保（全市町村）

事業名	外部人材共同招へい事業
連携市町村	全市町村
事業内容	専門的な知識や経験、実績、新しい発想などに優れた外部の人材を共同招へいして活用することにより、地域資源の発掘、新たな産業振興や人材育成など、各連携分野で専門的見地から助言や支援を求め、圏域の活性化を図る。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○連携市町村において圏域の活性化を図るため、外部人材の活用の検討を行った。</p> <p>○板野町で、外部人材を活用した地域ブランド商品開発事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までの取組で良かった商品を選出し、需要と供給のバランスや市場調査も同時進行で実施した。 	

■ その他

⑱ 圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）

事業名	行政運営に関する研究会開催事業
連携市町村	全市町村
事業内容	連携市町村で「行政運営に関する研究会」を開催し、自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高いテーマを研究することにより、自治体運営機能の強化及び圏域自治体間の連携強化を図る。
<p>【平成27年度の実績（見込）】</p> <p>○地方自治体をマネジメントしていく上で、共通課題として重要度の高い下記の3テーマについて、関係市町村及び担当課と連携して研究会を開催した。</p> <p>①「適切な公文書管理に関する研究会」 （平成27年6月29日、徳島市役所13階 大会議室） 講師：(株)出版文化社アーカイブ研究所所長 小谷允志 氏 [参加者] 69人（うち周辺市町村11人）</p> <p>②「人事評価制度の円滑な導入について」 （平成27年10月29日、徳島市役所13階 第一研修室） [参加者] 17人（うち周辺市町村15人）</p> <p>③「個人番号カードの空き領域の活用等について」 （平成28年1月25日、徳島市役所13階 第一研修室）</p>	

⑱ 地域づくり活動の育成・支援（全市町村）

事業名	地域づくり活動団体等育成・支援事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島市市民活力開発センター等において、地域づくり活動に関するセミナー、講座等を開催し、地域住民をけん引できる人材を養成する。また、圏域内外に情報発信し、他のNPO等の団体や個人とのネットワークの構築を図るとともに、行政・企業との協働を推進する。

【平成27年度の実績（見込）】

○圏域11市町村の担当者の個別ヒアリングを行い、支援ニーズの把握に努めた。

○センター機能の広域利用

- ・会議室・機材貸出、情報提供、広報支援など

○圏域内の住民を対象とした協働事業の企画・実施

- ・サマースクール in 佐那河内村（佐那河内村の母親たちとの企画事業）

若者（大学生）の力を活用し、小中学生の夏休みの宿題の手伝いや教育相談を行うことで、保護者の教育にかかる負担を軽減した。

〔開催日〕平成27年8月17日～21日、24日～28日の10日間

〔参加者〕24人

- ・サンタがおうちにやってくる！（NPO法人眉山大学、県内の大学生との企画事業）

幼児～小学生くらいの子どものいる家庭から事前にクリスマスプレゼントを預かり、サンタに扮装した大学生ボランティアがクリスマスイブに届けに行った。

〔開催日〕平成27年12月24日

〔参加者〕463人

- ・清掃ボランティア体験（神山町）

NPO法人グリーンバレーと連携し、同法人が実施している「アーティスト・イン・レジデンス」の会場清掃を実施。清掃を通じて団体間の交流を図った。

〔開催日〕平成27年9月2日

〔参加者〕9人

- ・徳島赤十字病院 乳児院への訪問活動（小松島市）

入所中の子どもたちのレクリエーションとして、ハッピープロジェクト、バルーンアートによるボランティア講座の受講生と協働で乳児院へ訪問を行い、バルーンアートの制作やゲームなどを行った。

〔開催日〕平成27年10月24日

〔参加者〕120人

○ 圏域住民への普及啓発等（全市町村）

事業名	定住自立圏構想PR事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの推進にあたり、圏域市町村の住民等に対して、連携事業の取組状況や成果について計画的な広報活動を行う。 (形成協定に規定していないが、包括財政措置の対象経費として認められる取組である。)

【平成27年度の取組実績（見込）】

○定住自立圏構想推進事業

- ・市町村広報紙やホームページを通じ、適宜、取組状況などを周知
- ・11月に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第7号を発行
(10,000部を圏域市町村で配布)



△『結ぶ』第7号表紙



△徳島東部地域定住自立圏ホームページ
(徳島市ホームページ内)

- ・平成28年2月下旬に徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』第8号を発行し10,000部を圏域市町村で配布（予定）